

第4回 大鹿村リニア連絡協議会を開催

リニア工事による影響調査の情報や住民意見などを共有し、リニア工事全般に関わる事項について連絡調整を行うことを目的に、JR東海、施工業者、長野県、大鹿村及び住民による「大鹿村リニア連絡協議会」が平成 29 年 9 月 26 日、交流センターに於いて、関係者 55 名が出席し開催されました。

■第4回 リニア連絡協議会 (平成 29 年 9 月 26 日 午後 7 時 00 分～8 時 30 分 開催)

○リニア工事及び関連工事について

工事スケジュール、工事の状況等について JR 東海および県担当者より説明がありました。

① (主)松川インター大鹿線改良工事について

【(仮称) 西下トンネル: L=878m】

- ・10月上旬にトンネルが貫通予定 (※10月2日に貫通しました。)
- ・引き続き、覆工や舗装、電気工事等の施工を進めます。

【(仮称) 四徳渡トンネル: L=1,201m】

- ・現在の進捗: 約 1,000m
- (*写真は (仮称) 西下トンネル 10.11 現在 終点側坑口)



■小渋線の工事用車両通行台数の実績 (往復)

	A区間 (渡場～半の沢)	B区間 (半の沢～西下トンネル)	C区間 (西下トンネル～滝沢トンネル)	D区間 (滝沢トンネル～大鹿方面)
西下工区	41.0 台/日 (2017.9)	207.3 台/日 (2017.4)	12.8 台/日 (2017.7)	
四徳工区	41.8 台/日 (2017.9)	298.3 台/日 (2017.9)		18.4 台/日 (2017.9)
南アルプス		11.7 台/日 (2017.7)		

※工事用車両台数は、いずれも「月別日平均（月延総台数を 1 月当りの工事稼働日数で割り戻した数値）の最大値」です。
※ (2017.9) の表記のものは、9月 16 日までの集計データをもとに計算しています。

【現道拡幅 区間 5 (西下トンネル下)】

- ・切り立った岩盤の一部に亀裂があり法面の補強が必要となったことから工事内容等を変更しました。

○区間 5 (2 工区) 工事内容: 軽量盛土工 L=220m H=3.5m～12.0m V=1,875m³ ⇒ 1,500m²

法面保護工 A=1,500m²

工事工期 : H29.2.8～H30.3.5

○区間 5 (3 工区) 工事内容: 軽量盛土工、舗装工 工事工期: 平成 30 年度 ※下線部は変更または追加部分

② 赤石岳公園線改良工事について

- ・現在、区間 4 (赤石荘手前) 及び区間 6 (日向休下) を施工中。

③ 南アルプストンネル工事について

【小渋川非常口】

- ・8月 29 日 発破掘削開始 (昼間作業)
- ・9月 13 日 夜間発破掘削開始

※小渋川非常口において騒音振動低減のため追加の対策を行ないました。

- ・防音扉の隙間対策 (目地部を吹付コンクリートで目張り)
- ・坑口上部への盛土 (上部へ抜ける騒音振動を低減)
- ・防音扉を追加 (合計 2 枚)

【除山非常口】

- ・防音ハウスの設置作業を実施中

④ その他

■小渋川非常口での発破掘削に伴う騒音振動測定結果（測定箇所：上蔵集会所）について

- ・発破作業は騒音・振動の規制対象外ですが、自主的な管理基準※を設け基準を上回らないよう作業を行います。 ※騒音：昼間 60dB、夜間 50dB 振動：昼間 60dB、夜間 55dB（発破作業については最大値(L_{max})で評価）

【測定結果】

	騒 音			振 動		
	測定値 (L _{Amax})	自主管理基準 (L _{Amax})	暗騒音※ (L _{Aeq})	測定値 (L _{Vmax})	自主管理基準 (L _{Vmax})	暗振動※ (L _{Veq})
8.29 10時	52dB	60dB	48dB	27dB	60dB	25dB 以下
9.13 10時	56dB		38dB	25dB 以下		25dB 以下
16時	54dB		39dB	25dB 以下		25dB 以下
20時	48dB	50dB	44dB	25dB 以下	55dB	25dB 以下
9.14 15時	51dB	60dB	40dB	25dB 以下	60dB	25dB 以下
9.15 9時	50dB		38dB	25dB 以下		25dB 以下
15時	53dB		40dB	25dB 以下		25dB 以下

※暗騒音、暗振動の計算対象とした時間は発破開始前の 10 分間

○委員意見を受けてのJRの回答

■紅葉シーズン（10月中旬～11月上旬）の（現）西下トンネル付近における安全対策について

意 見 紅葉シーズンの（現）西下トンネル付近の安全対策として（両坑口に仮設信号機を設置し、片側交互通行として交通誘導を行うJR東海の提案に対して）信号機ではなく、誘導員を配置してほしい。

回 答 以下のとおり（現）西下トンネルの両坑口に仮設信号機及び交通誘導員を配置し、片側通行として交通誘導を実施します。

【期間・日時】

10月16日（月）～11月11日（土）8：00～18：00

※工事休工日及び場内作業のみの日は除く

■大鹿歌舞伎前日（10/14）の工事用車両の運行について

意 見 大鹿歌舞伎の前日の土曜日（10/14）について、工事用車両の運行を控えてほしい。

回 答 当初は通常作業予定日としておりましたが、10/14（土）の作業予定を以下の通り変更し、工事用車両の運行台数をできる限り減らすこととしました。

	西下トンネル工事	四徳渡トンネル工事	リニア南アルプス工事
変更作業内容	場内作業のみ 大型工事車両の通行なし	場内作業のみ 大型工事車両の通行なし	場内作業+大型資材搬入 車両通行：10台/日往復

○次回（第5回）開催日程等について

- ・次回は、リニア送電線計画に関する調査・測量の進捗と今後の予定について、中部電力担当者の出席を予定。開催時期を平成29年12月20～22日とし閉会しました。

*現在行われているリニア工事・調査の状況は、大鹿村ホームページ、大鹿村ケーブルテレビ文字放送・データ放送で確認いただけます。